

平成 28 年度

学校関係者評価報告書

実施日：平成 29 年 3 月 31 日

学校法人 琉美学園

琉美インターナショナルビューティカレッジ

美容本科 昼間部

## 学校関係者評価委員会

学校法人琉美学園 琉美インターナショナルビューティカレッジ学校関係者評価委員会は、平成 28 年度自己点検・自己評価報告書に基づき、各委員に対して個別に取組状況を説明し、聞き取り調査を実施し評価・意見の取りまとめを実施いたしました。その内容を以下のとおり報告いたします。

### 琉美インターナショナルビューティカレッジ学校関係者評価委員会

対象：美容本科 昼間部

#### I. 学校関係者評価委員会の目的と位置づけ

##### 1. 学校関係者評価委員会の目的

「委員会は、学校法人 琉美学園は、琉美学園の設置する琉美インターナショナルビューティカレッジのより実践的な職業教育の質を確保するため、教育活動の観察や意見交換等を通じて、各校の自己評価の結果を評価する目的とする」（学校法人 琉美学園 琉美インターナショナルビューティカレッジ 学校関係者評価委員会規程 第 2 条）

##### 2. 学校関係者評価委員会の位置づけ

平成 25 年 8 月 30 日公布、施行された「専修学校における職業実践専門課程の認定に関する規程（平成 25 年文部科学大臣告示第 133 号）」においては、〈学校関係者評価〉を行い、その結果を公表していることが、職業実践専門課程の認定要件の一つとして規定されている。

本校は、こうした法令の要請の加え、教育の質の保証・向上を図り、また社会に対する説明責任を然るべく果たしていく観点から、〈自己評価〉及び〈学校関係者評価〉を適切に実施することとする。

〈学校関係者評価委員会〉においては、学校運営や教育活動に関する成果や課題を本校と関係の深い外部評価委員と共有し、それらについての評価や助言を求めるものとし、本校はこの対話を通じて、自己評価の結果の客観性と透明性を高めるとともに、教育の質の向上と学校運営の改善の取り組みをより一層推進するものとする。

## Ⅱ. 2016年度学校関係者評価委員会 開催概要

### 1. 日時

平成29年3月31日金曜日 16:00～18:00

### 2. 場所

琉美インターナショナルビューティカレッジ 1F 会議室

### 3. 議事

- (1) 本校の教育理念・目標について
- (2) 学校運営について
- (3) 教育活動について
- (4) 学習成果について
- (5) 学生支援について
- (6) 教育環境について
- (7) 学生の受入れ募集について

### 4. 出席者

- 委員長 呉屋 良昭 (学校法人 琉美学園 理事長)
- 委員 山城 範昌 (沖縄県美容業生活衛生同業組合 理事長  
ヘアブティックグー 代表者)
- 委員 友寄 結太 (有限会社 ヘアースタジオマリセリ 代表取締役)
- 委員 和田 信明 (琉美インターナショナルビューティカレッジ 美容学科長)
- 委員 井 晴美 (琉美インターナショナルビューティカレッジ 美容科教頭)

## Ⅲ. 学校関係者評価委員会からの評価及び提言

本校の美容本科の教育等の現況等について、評価と提言は以下のとおりである。

### 目次

#### 評価報告書

基準1	教育理念・目標	5
基準2	学校運営	5
基準3	教育活動	5
基準4	学習成果	5
基準5	学生支援	5
基準6	教育環境	5
基準7	学生の受入れの募集	5

## 基準1 教育理念・目標

●本校は美容師法の規定に従い美容の業に従事するものに必要なる知識及び技能を修得せしめるとともに品性を陶冶し特性を高め、もって優秀なる美容師を養成することを目的とする。(学則第1条)

また、本校は教育目標として、2つの能力が職業人としての基本であると考え、それらの能力を高めるために実践的な教育を行う。

### 評価値5段階

- 1 基礎・基本技術を備えた人材の育成・・・・・・・・・・・・・・5
- 2 礼儀やマナーを備えた人材の育成・・・・・・・・・・・・・・5
- 3 学生へのサロンでのマナー指導方法・・・・・・・・・・・・・・4

### 評価・点検・結果

学内外への周知、告知については、体験入学等で告知、学内においては、学則や便覧に明文化しており、入学式後の保護者説明会や、その後の案内文書に、学則等で郵送をしている。(学校関係者評価・意見) 60周年を目指しインターンシップの内容をより充実させる必要がある。サロンにおいては美容師法の観点から肌に触れる施術が許されておらず、実務実習を即座に取り入れるには限界がある。

追記(シャンプー基礎練習を充分に行う)

○点検結果：全ての項目を満たしている

---

●学園理念・目標についてすべての項目の基準を満たしている。

「芸は身を助ける」創設者呉屋良起が掲げる技術を持たせることの重要性と、その意義・目的を指導する。

- 1 学生の目標が定まっているか・・・・・・・・・・・・・・5
- 2 技術取得について努力しているか・・・・・・・・・・・・・・5
- 3 チームワークに優れているか・・・・・・・・・・・・・・5

### 評価・点検・結果

未だサロンワークに対する心構えが不足気味、自らが施術を行う意識に希薄さがあり個人プレイを行う様子が見受けられる。チームワークによるルーティンを指導する必要がある。

○点検結果：全ての項目を満たしている

---

## 基準2 学校運営

### ●目的に沿った運営方針が策定されているか

個人レベルを上げるための放課後練習が頻繁に行われており、自主学習の様子が日々見受けられ教師陣も柔軟に対応し、取り組んでいる。

- 1 生徒に対する技術指導方法と解説力・・・・・・・・・・・・・5
- 2 個人レベルの指導方法・・・・・・・・・・・・・5
- 3 教師同士の指導方法研究・・・・・・・・・・・・・5

### 評価・点検・結果

時間内で技術力を上げる生徒指導法と時間外を含めた生徒の技術向上に教師が正しく向き合っている。

早朝出校において練習する学生及び放課後の学生指導に携わる教師の時間外負担が過度に見られるため、学生の居残り時間を申請させる事とした。

○点検結果：全ての項目を満たしている

---

### ●点検結果・・・ 教育現場の運営方針や目的が合致している。

美容業界が必要としている人材育成及び人間性を育てる学校教育を推し進めている。卒業生が頻繁に訪れる。今後の労働時間の精査が重要であり、負担を減らす為、放課後の

自主勉強時間を設けることとした。

- 1 有効に時間設定と目標が定まっているか・・・・・・・・・・・・・5
- 2 精神的に弱い学生の対応ができていないか・・・・・・・・・・・・・4
- 3 カウンセリングの対応ができていないか・・・・・・・・・・・・・4

技能不足の学生指導にかかる時間が多いので、その対応策を設けた。教師の残業を減

さ

せる事が出来た。

カウンセラーの設置が必要なのか、担任が本来の相談役であるのかが検討される。

○点検結果：全ての項目をやや満たしている

---

●業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか

毎年、3月に事業計画を作成し、学校運営、教育活動、就職活動、広報活動等の運営方針を定めている。

評価値 5 段階

- |   |        |   |
|---|--------|---|
| 1 | 年間授業計画 | 5 |
| 2 | 年間事業計画 | 5 |
| 3 | 年間活動計画 | 5 |

評価・点検・結果

前年度と比較した授業内容の評価点検を行い、新年度に合致できる事業計画と運営設定されている。

教師陣の努力目標が一致している。

入学式・卒業式には秒界関係者を招いている。

入学した後の5月にはサロン説明会を開催している。

学生募集活動には全職員が取り込んでいる。

地域清掃を他校とともに街頭清掃を行っている。

○点検結果：全ての項目を満たしている

---

●点検結果：学校運営については、全ての項目の基準を満たしている。

年間授業時間及び学科・実技などの試験を学期毎に実施

学生の健康管理及び定期検診を実施している。

キャリア共済財団の学生保険 24 時に加入し補償を付加している。

- |   |                        |   |
|---|------------------------|---|
| 1 | 出席簿管理（遅刻・欠席）           | 5 |
| 2 | 奨学金利用者への告知と納入状況を月閉めで管理 | 5 |
| 3 | 学生アパートの管理状況報告          | 5 |

評価・点検・結果

保護者への通知を行い、学生の就業状況報告を文書で報告している。

欠席が多く見られる場合には保護者への連絡と三者面談を行っている。

○点検結果：全ての項目を満たしている

---

### 基準3 教育活動

#### ●教育理念に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか

教員の資質向上の為に一般社団法人 沖縄県専修学校各種学校協会が主催する教員研修を2年間にわたり受講させている。

その成果は他校の職種の異なる教師陣の指導法を学ぶ機会が有り、本学園の教師陣には大きな影響となり効果がある。

評価値 5段階

- 1 教員の資質向上努力している・・・・・・・・・・5
- 2 自社のみならず他校職員との交流を図っている・・・・・・・・5
- 3 教員と学生が共同作業を行っている・・・・・・・・・・5

### 評価・点検・結果

教職員の資質向上を図ることで学生への指導力が上がる要因を研修会等に参加することにより意識変えをすることができた。

学生と一緒に催事参加により共同歩調が取れることにより学校行事の推進がより良くなった。

○点検結果：教育活動については、全ての項目の基準を満たしている。

---

#### ●基準4 学修成果・就職率の向上が図られているか

技術検定を学期毎に行い自己のタイムや努力目標を設定し自己管理をさせている。

就職に関するセミナーを定期的に行い不安解消と対面する姿勢を自然に身に付けさせるよう仕向けている。

- 1 資格取得率の向上が図られているか・・・・・・・・・・5
- 2 退学率の低減が図られているか・・・・・・・・・・4
- 3 就職への意識高揚が図られているか・・・・・・・・・・5

自己責任を持たせる意識改革を実施している、就職は自分の為であることを感じさせ離職防止を植え付けるよう提言している。

○点検結果：学修成果については、全ての項目の基準を満たしている。

---

● 学生支援

入学時に「教育ローン」「奨学金」「授業料分割納入」「免除制度」等を網羅し  
入学者と保証人の負担を軽減する措置を講じている。  
入学には「学校指定制度」を設け入学金減免などを準備している。

評価値 5段階

- 1 就職に関する支援体制は整備されているか・・・・・・・・・・ 5
- 2 学生の生活環境への支援は行われているか・・・・・・・・・・ 5
- 3 遠隔地入学者への配慮がなされているか・・・・・・・・・・ 5

学生に取り巻く環境を考慮し、保証人へアパートの紹介と環境状況をお知らせすることにより生活面での安全面を学校側でも配慮している。

○点検結果：学生支援については、全ての項目の基準を満たしている。

---

●基準6 教育環境

机椅子などの修繕を学期末ごとに行い、必要に応じて補充をしている。  
衛生関係所を重点的に整備し、教育環境の美化を日々行っている。

ごみ分別や、ごみ処理など特に衛生分野においては教職員のみならず、サロンで体験する学生にも同様な処理方法を怠らないよう日常より指導を欠かすことないよう努力義務を課している。

- 1 卒業生に関する支援体制は整備しているのか・・・・・・・・・・ 5
- 2 学外研修等について十分な教育体制を整備しているか・・・・・・・・ 5
- 3 教育環境整備を心掛けているか・・・・・・・・・・ 5

○・・・点検結果：教育環境については、全ての項目の基準を満たしている。



---

●基準7 学生の受入れ募集

新年度学生募集要項など随時刷新しており、授業料納入方法や定員・就業年数  
規定時間数などを明記、また入学の際にはオリエンテーションを開き学生生活要覧  
の手引きを渡し説明を行っている。特にアパートを利用する学生には事前に不動産会  
社を紹介し、学校近辺や環境の良い地域を紹介している。

評価値 5段階

- 1 学生募集活動は、適正に行われているか・・・・・・・・・・ 5
- 2 教育成果は正確に伝えられているか・・・・・・・・・・ 5
- 3 在校中の規則が説明されているか・・・・・・・・・・ 5

○・・・点検結果：学生の受入募集については、全ての項目の基準を満たしている。

---

この学校評価報告書は学校法人 琉美学園琉美インターナショナルビューティカレッジ  
美容本科 昼間部の評価活動の結果を記したものである。

平成 29 年 3 月 31 日

学校関係者評価委員会

委員長 呉屋 良昭 (学校法人 琉美学園 理事長)

委員 山城 範昌 (沖縄県美容業生活衛生同業組合 理事  
ヘアブティックグー 代表者)

委員 友寄 結太 (ヘアースタジオマリセリ 代表者)

委員 和田 信明 (琉美インターナショナルビューティカレッジ 美容学科長)

委員 井晴美 (琉美インターナショナルビューティカレッジ 美容科教頭)

---